

出前授業 その8 「国語」教材での活用

授業時間の目安・・・5分～

国語の物語を学習している時、「ああ、これの実物があったらなあ。」「これの本物を見せたいなあ。」とか、「触らせたいなあ」と、思った時はありませんか。そんな時に青森県立郷土館がお役に立ちます。

例えば・・・

- ①「かさこじぞう」を学習していて、本物の「かさ」や「みの」を見せたり体験させたりしたい時。
- ②「たぬきの糸車」を学習していて、本物の「糸車」を見せたいと思った時。
- ③「戦争教材」の学習をしている時、本物の「ゲートル」や「ヘルメット」等を見せたいと思った時。
- ④「ごんぎつね」を学習していて、本物のキツネ（はく製）を見せたい、触らせたいと思った時。

などなど、活用できる単元や題材はまだまだあると思います。もちろん教科は国語に限りません。青森県立郷土館が所蔵する約10万点にも及ぶ「考古資料」「歴史資料」「民俗資料」「自然資料」「産業資料」「美術資料」の中から学芸員が必要な資料を持参して解説します。気軽に連絡をください。

なお、12月～3月は利用が込み合いますので、早めのご利用・申し込みをお願いします。